

福井市地域公共交通計画の概要

計画期間：5年間（令和6年度～令和10年度）

策定の目的

福井市は北陸新幹線開業を控えており、その効果を波及させるためには、路線バス等の二次交通の充実が重要であるため、令和2年度に交通政策における目標及び施策をまとめた第2次福井市都市交通戦略を策定した。

市内のバス交通について、都市交通戦略をより具体的に実現するため、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に規定されている地域公共交通計画を、福井市地域生活交通活性化会議での協議を経て策定する。また、福井県嶺北地域公共交通活性化協議会が策定する、福井県嶺北地域における広域的な地域公共交通に関する福井県嶺北地域公共交通計画と連携して策定する。

課題

第2次都市交通戦略の課題を元に、戦略後のコロナの影響やすまいるバスの課題を整理し、福井市地域公共交通計画の課題とした。

<コロナの影響による課題>

- ・路線バスの令和2年度の輸送人員は、令和元年度に比べ3割程度の減少となっており、令和3年度でも回復していない。
- ・地域コミュニティバスは、運行開始以降は増加傾向にあったが、近年は減少傾向であり、コロナ禍でさらに強まった。

<すまいるバスの課題>

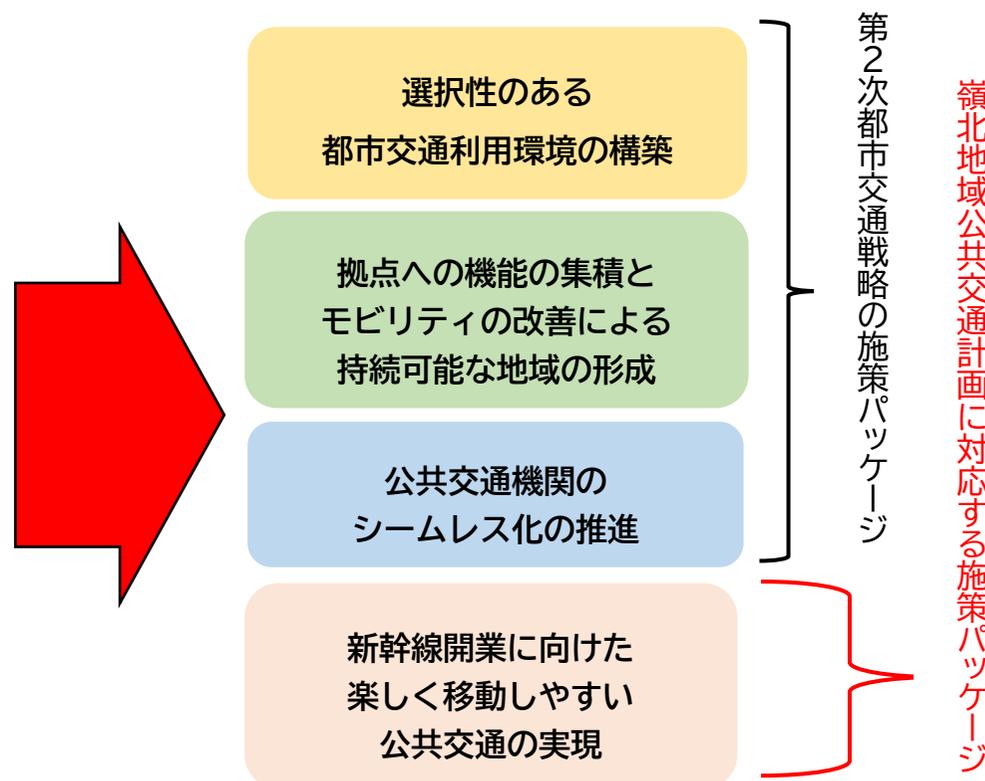
- ・運行時間帯への満足度が低い。
- ・運行ダイヤ（本数）への改善要望が多い。
- ・平日朝夕の通勤・通学に使いやすいよう路線の短縮への要望が多い。

<福井市地域公共交通計画の課題>

- 課題1** 人口減少・高齢化への対応と自動車依存からの脱却
- 課題2** 北陸新幹線福井開業へ向けた公共交通の充実
- 課題3** 「全域交通ネットワーク」の更なる充実
- 課題4** 地域拠点、乗継拠点の整備
- 課題5** 公共交通利用環境の向上
- 課題6** モビリティ・マネジメント

地域公共交通計画の基本的な方針

第2次都市交通戦略をより具体的に実現するための計画を策定するため、戦略の施策パッケージに沿って、市計画の施策パッケージを設定する。また、県計画と連携して策定するため、それに沿った施策パッケージを設定する。



第2次都市交通戦略の施策パッケージ

福井市地域公共交通計画における取組内容(一部抜粋)

1 選択性のある都市交通利用環境の構築

- | | |
|--------------------------------------|---|
| 1 市域全体をカバーする地域公共交通網の形成 ◆ | ◆ 国・県との協調による幹線系統の輸送量確保 |
| 2 新しい時代を迎える地域鉄道の利便性向上 ◆ | ◆ 地域鉄道の事業連携による効率化 |
| 3 フィーダー交通の効率的配置による地域内移動手段の確保と利便性向上 ◆ | ◆ 地域の多様な輸送資源による足の確保、フィーダー交通再編による路線の効率化 |
| 4 市中心部のバス路線網の見直し ◆ | ◆ すまいるバスの運行計画の変更 |
| 5 公共交通を維持するための取組み ◆ | ◆ 車との共存を図る公共交通の利用促進、運転士・整備士確保の支援 |
| 6 北陸新幹線福井開業に伴う交流人口(観光・ビジネス等)への対応 ◆ | ◆ 観光型MaaS、魅力的な商品企画 |
| 7 道路交通の円滑化 ◆ | ◆ スマートフォンなどにおける路線バス位置情報のリアルタイム発信(GTFS-RT) |
| 8 自転車利用の推進 ◆ | ◆ まちなかや観光拠点等における「ふくチャリ」の拡充 |

2 拠点への機能の集積とモビリティの改善による持続可能な地域の形成

- | | |
|---------------------------------|--------------------------|
| 1 地域拠点に求められる都市機能、生活サービス機能の誘導等 ◆ | ◆ 駅周辺への都市機能・居住誘導 |
| 2 地域拠点等におけるモビリティ(移動のしやすさ)の改善 ◆ | ◆ 駅・主要バス停における待合環境の向上の整備 |
| 3 まちなかを快適に回遊できる環境の構築 ◆ | ◆ 来街者、観光客に分かりやすい案内サインの充実 |

3 公共交通機関のシームレス化の推進

- | | |
|------------------------------------|-----------------------------|
| 1 運賃のキャッシュレス決済の導入検討 ◆ | ◆ 市内フィーダー交通における交通系 IC カード導入 |
| 2 MaaS(Mobility as a Service)の導入 ◆ | ◆ 日常型 MaaS の導入 |

4 新幹線開業に向けた楽しく移動しやすい公共交通の実現

- | | |
|-----------------|--|
| 1 JR越美北線の利用促進 ◆ | ◆ 路線バスとの連携による越美北線の利用環境向上、戦国列車等のイベント列車運行 |
| 2 エンタメ交通の推進 ◆ | ◆ 地域の観光資源と連動したイベント列車等の運行、観光列車、ラッピング車両等導入 |